

中央図書館の

おはなし会って、知ってる??

中央図書館では、毎月2回おはなし会を開いています。時間は30分ほどで、その時々季節にあった絵本や紙芝居を読んだり、ときには手遊びを交えてみんなで楽しむことも！

今年は国民読書年でもあります。子どもたちがもっとたくさんの素敵な本に出会えるよう、面白い本をいろいろ用意して待っています。親子で、お友達同士で、どなたでもお気軽にご参加ください。

中央図書館マメ知識

事前申し込みはいりません。
もちろん参加無料です。

毎月第1・第3水曜日の
午後3時からです。

児童室にお集まりください。

Q. おはなし会は、いつから始まったの？

記念すべき第1回目が開かれたのは、中央図書館が開館した翌年の平成4年7月9日。そして18年目の今年3月17日で、416回目を迎えました！その間読まれた絵本の数はなんと1250冊ほど！これからもみんなで素敵な絵本の世界を楽しんでいきたいと思います。

A. 平成4年7月9日から

誰でも、何歳からでも参加できます。
大人も一緒に参加できます。

来てね♪

不思議がいっぱい！



親子で科学あそびをしよう！



平成22年2月21日（日）、中央図書館子どもと読書講座「不思議がいっぱい！親子で科学あそびをしよう！」を開催しました。講師は科学読物研究会の坂口美佳子さん。科学ってなんだか難しそう？という心配も吹き飛ばすような、楽しくてあっという間の2時間でした。また、講座の後はテーマに関連した本の紹介もあり、参加した皆さんはそれぞれ気に入った本を借りて帰りました。

午前の部

「ぼくもわたしもカミナリさま ～カミナリカードをつくらう～」

圧電素子を使って、ピカッと光るカードを作りました。キラキラ光る飾りもついて、とってもきれい！



講師の坂口先生

午後の部

「海の生物 ～煮干しの解剖とチリメンモンスターさがし～」

煮干しの解剖。ちょっと難しい??



今回は親子で参加して下さった方が多く、お子さんが楽しんでくれたのはもちろんのこと、「子どもより私の方が夢中になってしまいました」という親御さんの声も聞くことができました。親子で一つのこと夢中になれる時間はやはり良いものですね！

午後の部ではテレビでも紹介された「チリメン」を探しました。

